

NASCA

自治会総合情報誌

vol.20

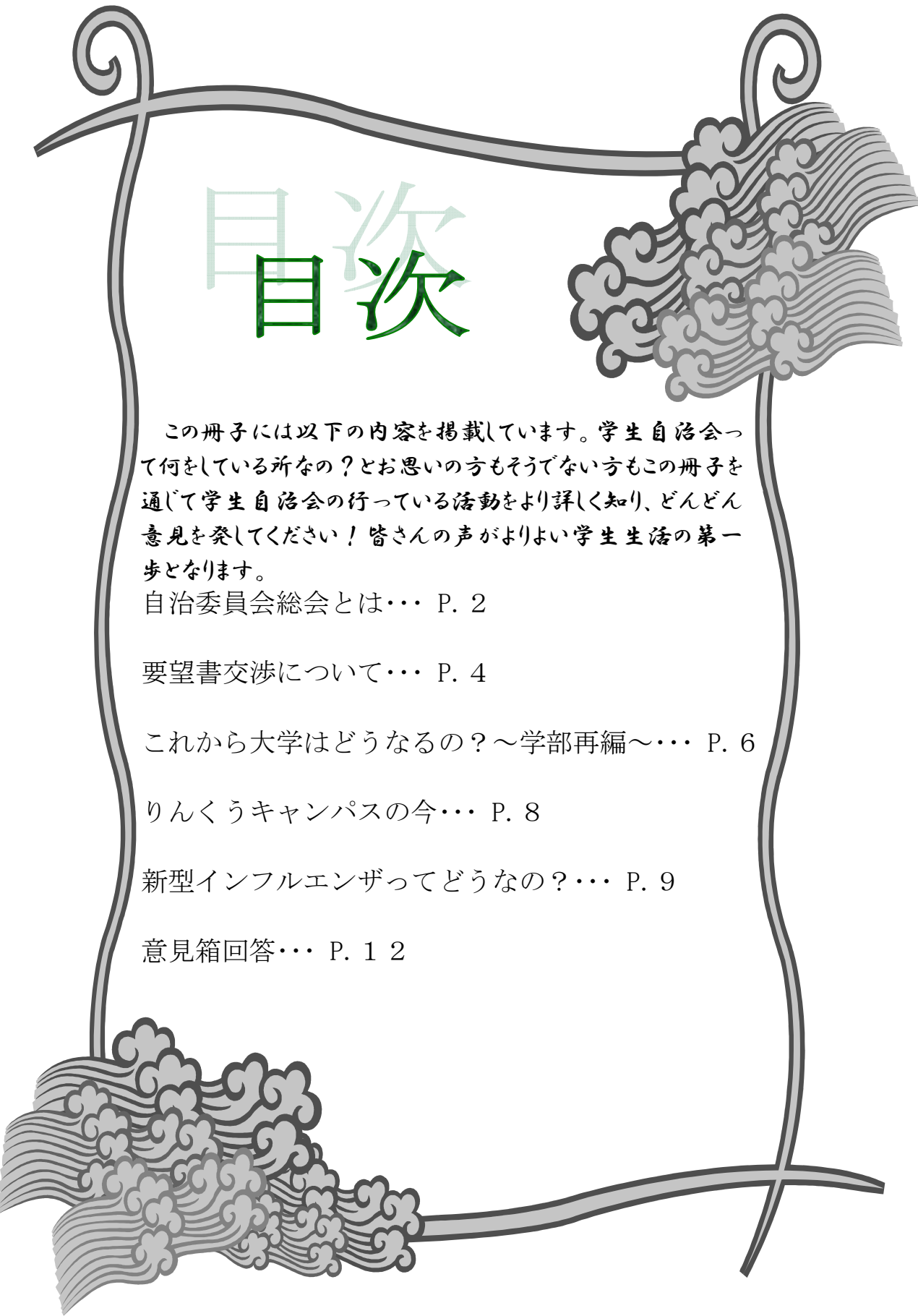
2009年度後期自治委員会総合情報号！！



すいーとプーをめぐって！

自治委員会総会ってなにして思った人！

中百舌鳥キャンパス学生自治会



目次

この冊子には以下の内容を掲載しています。学生自治会って何をしている所なの？とお思いの方もそうでない方もこの冊子を通じて学生自治会の行っている活動をより詳しく知り、どんどん意見を発してください！皆さんの声がよりよい学生生活の第一歩となります。

自治委員会総会とは・・・ P. 2

要望書交渉について・・・ P. 4

これから大学はどうなるの？～学部再編～・・・ P. 6

りんくうキャンパスの今・・・ P. 8

新型インフルエンザってどうなの？・・・ P. 9

意見箱回答・・・ P. 1 2

自治委員会総会とは

学生自治会は、「学生とともに、学生生活をよりよくする」ことを目的として活動しています。

学生の皆さんが必要とする活動をするためには、学生のみなさんの意見を聞き、そのうえで活動の方針を定めることが重要です。

学生自治会は普段は意見箱やホームページを通じてみなさんの意見を受け取っていますが、より正確に互いの意見を知るためには、面と向かって意見を伝えあうことが必要です。また、学生自治会の会計が適正であることや、各種選挙が公正に行われていることを皆さんが確認できるようにしなければなりません。



自治委員会総会では、これらのことが達成できるんだ！

このN A S C Aには、「学生自治会のこれまでの活動」や「今後の主な課題」について書かれています。ぜひ、目を通してください。

そして、2009年度後期自治委員会総会に参加してください。

これからの自治会活動について、一緒に考えましょう！

今回の自治委員会総会の

詳しい内容はこちら→



2009年度後期自治委員会総会

12月10日 開場 17時50分 開始 18時15分

場所 B1棟 東大教室

contents

これまでの半年間で学生自治会が行ってきた活動の報告とこれから半年間行っていく活動の方針を示す “**決議案提議**”

皆さんから要望アンケートを通じて集めた意見をまとめた**要望書案**が、学生の意見を正しく反映したものになっているか確認していただく “**要望書案提議**”

学生自治会がこれまで半年間にどのように自治会費を使ったかを報告する “**中間会計報告**”

会計監査委員が学生自治会のこれまでの半年間の会計が適切に行われていたかについて報告する “**会計監査報告**”

参加者の皆さんから意見、質問を受け付け、代表者がその場で回答する “**質疑応答**”

決議案と**要望書案**が本当に学生のためになっているか皆さんに判断を示していただく “**採決**”

学生生活をより良くするために、皆さんぜひご参加下さい。



要望書交渉について

○ 要望書交渉とは？

大学生活を送る上で大学に対する要望や不満を持つこともあると思います。そこで近年、大学は授業アンケートなどを実施して学生の意見を聞き入れようとする姿勢を見せています。とはいえ、大学の行っているアンケートだけでは伝えきれない要望もあるでしょう。そこで学生自治会は、学生が日頃大学生活の中で抱えている不満や要望を幅広く聞いて「要望書」を作成し、大学側に提出、直接交渉をしています。つまり、要望書交渉とは、学生の総意を大学側に伝えることです。全学生の総意である要望書を用いるため、大学も実現させるべき要望が分かり、要望の実現に近付きます。

○ これまでの要望書交渉によって実現した事

- ・道路の補修
- ・シュライクの建設
- ・食堂の増築・改善
- ・道路脇の溝に蓋と柵を設置 など

このように、学生自治会は、これまでみなさんの多くの要望を大学と交渉し実現してきました。

○ 要望書交渉までの流れについて

<要望書案・要望書資料の作成>

まず要望アンケートを配布し、皆さんが日頃抱いている意見・要望を書いてもらいます。

アンケート収集後に意見箱やインターネットの掲示板に寄せられた学生の意見も取り入れ、要望書案を作成します。

さらに不透明な点は調査を行い、項目に具体性を持たせるために資料を作ります。例えば道路の実地調査、学費や昼休憩時間などについての他大学との比較、そして補修の必要な設備の写真などを資料集に掲載します。この資料集はのちに要望書とともに提出し、要望内容の重要性を大学側に理解してもらいます。

<要望書交渉>

要望書案は学生の意見をまとめて作成しますが、学生自治会が独自に編集する以上偏った内容になる恐れがあります。そこで『後期自治委員会総会』（以下：後期自治総）において、学生の皆さんの意見である要望書案かどうかについて検討してもらいます。その要望書案が後期自治総で学生の総意として承認され、始めて要望書案は要望書となります。このような過程を経て、学生自治会は要望書を大学に提出し交渉します。それが『要望書交渉』です。

<要望書公開回答>

大学からの要望書に対する回答は、2004 年までは学生自治会の役員のみが回答の場に立ち会う形式でしたが、現在では学生が回答に立ち会える公開回答形式になっています。この形式では、大学から回答を聞いた上で直接質問し、疑問を解消したり、意見を発したりすることで相互理解を深めることができます。日時、日程など詳細が決まり次第、ポスターやホームページ等を通じて情報宣伝いたします。

○ 最後に

要望書交渉は大学に対して毎年行っていますが、予算等の都合上なかなか学生の要望通りに実現できていないものもあります。しかし長年要望し続けることで実現したものも多くあります。大学生活をよりよいものにするために、自治会活動に目を向け、後期自治総や大学からの要望書公開回答にぜひ参加してください。よろしくお願いします。



これから大学はどうなるの？～学部再編～

10月20日、大学は、2011年度から現行の7学部（工・理・生命環境科・経済・人間社会・看護・総合リハビリテーション）を廃止し、理工系を中心とする4グループ（理工系・生命環境系・健康保健系・現代システム科学系＜仮称＞）に再編する改革案を検討していることが各新聞で報道されました。この改革案により、総合大学から理工系を中心とした大学に変わり、大学の競争力を強化する方針です。また、府職員約180人の派遣の廃止、教職員数の一割程度の削減、学生数の減少が見込まれ、結果として府からの運営費交付金を今年度の約108億円から90億円程度に減らすと考えられています。

上記の案は一案にすぎません。しかし大学は、今後のあり方について、各学部教授らから成るプロジェクトチームで具体的な検討を進め、11月中にも改革案をまとめた上で、府議会に改革案を提出するそうです。

この報道を受けて、奥野武俊学長は21日、在学生へ以下のような主旨のメッセージを発信しました。

- ・大阪府立大学をより魅力のある、より強い大学にするための改革を進める予定である。
- ・改革の内容については、学生にできるだけ早く知らせます。
- ・現在の在学生の教育研究については、卒業するまで責任をもって行います。
- ・風評に惑わされずに、安心して全力を尽くして勉学に励んでください。

（府大 HP <http://www.osakafu-u.ac.jp/news/001511.html> にて掲載）

学生自治会は、10月30日、大学に対し次ページの抗議文を提出し、学生に具体的な情報を公開すること、学生の意見を聞くことを求めました。

大学構成員の一員である学生として、この問題を考えるべきではないでしょうか？ 学部再編の可能性を含む、大学の今後のあり方といった重大なことを、大学側の意向だけで決定しても良いのでしょうか？

学生自治会は、このことについて学生の意見を集め、学生の意思を大学に伝え、活動していきます。皆さんの意見を意見箱やHPを通じて学生自治会に寄せてください。そして、大学の今後を一緒に考えていきましょう！

平成 21 年 10 月 30 日

公立大学法人 大阪府立大学
奥野 武俊 理事長・学長 様

「大学による学部再編の検討」に対する抗議

大阪府立大学中百舌鳥キャンパス学生自治会
中央執行委員会委員長 田村 守

拝啓

仲秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて、去る 10 月 20 日（火）に、大学が学部再編し、理工系に特化することを計画しているという報道がありました。しかし、この学部再編について大学は学生に意見を求めるようなことをしておらず、また学生に具体的な情報を公開していません。よって私たちは大学の現在の姿勢に抗議するとともに、下記の事項を要望します。

敬具

記

1. 理工系に特化した学部再編ということが報道され、学長からメッセージが発信されました。しかし、メッセージの内容は曖昧なものでしかなく、学生は大学が考えている学部再編について具体的な情報を得られていません。よって、説明会などの開催を通じ具体的な情報をすみやかに学生に公開し、現状を詳細に説明することを要望します。
2. 理工系に特化した学部再編することですが、大学が全学生の意見を聞いていない現時点では学部再編に反対せざるをえません。今後このような重大な事項を検討する際は、必ず学生に具体的な情報を公開し、学生の意見を聞くことを要望します。

以上

りんくうキャンパスの今

りんくうキャンパスっていったいどうなってるの？（どうなるの？） ここでは中百舌鳥キャンパスの学生には馴染みの薄いりんくうキャンパスの現状の報告(→1、2)、そして学生自治会からりんくうキャンパスの学生へのメッセージ(→3)を載せました。

1. りんくうキャンパスへの移転について

2009年4月、生命環境科学部獣医学専攻はりんくうキャンパスへの移動を完了しました。現在、獣医学科1回生は教養科目などを履修するために中百舌鳥キャンパスで過ごし、後期の金曜日だけりんくうキャンパスへ通っています。2回生以上からはりんくうキャンパスで専門科目の履修や研究を行っています。

2. 「りんくうキャンパス学生会(仮)」誕生の経緯と今

2008年度前期、学生自治会は獣医学科の学生を対象としてアンケートを実施しました。その結果、大学にりんくうキャンパスの学生の意見・要望を伝えることの重要性を訴える意見や学生自治会の必要性を訴える意見が寄せられました。これらの意見を踏まえて、学生自治会はりんくうキャンパスでの自治組織の設立やそのサポートについて検討しました。

そこで、今年の1月にりんくうキャンパスの学生に向けて、有志の学生による「りんくうキャンパス学生会(仮)」(以下、学生会)の設立を呼びかけました。2つのキャンパスは遠く離れていますが、4月からは学生会の協力の下で学生生活の現状把握を行っています。

学生会は独自の活動としてオープンキャンパスで高校生と大学生活の相談などを行い、好評を博しました。

3. りんくうキャンパスから意見を発信しませんか？

新しいキャンパスで過ごしている中で、学生として訴えたい意見や疑問を持つこともあるでしょう。そのようなときは、りんくうキャンパスの2階講義室間の掲示板横にある意見箱などを通じて学生自治会に伝えてください。りんくうキャンパスの学生を対象とした活動を考えるためには皆さんの声が必要です。

みんなの声を
——運びます！



新型インフルエンザってどうなの？

最近、インフルエンザが流行していますね。白鷺祭も終わり、皆さんの危機意識にも隙ができていないでしょうか。一時期、マスメディアが過剰に報道していた「新型インフルエンザ」とは何か、その説明と対処法などを少しでもお伝えしたいと思います。

(掲載情報は厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/index.html> を基にしています。)

§1. 症状ってどうなの？

ほとんどの方が軽症で回復するそうですが、慢性呼吸器疾患・慢性心疾患・代謝性疾患・腎機能障害・免疫機能不全などの持病がある方は感染すると、合併症を引き起こし重症化することがあるそうです。

§2. 感染者数(10月27日まで)

現在、入院した患者数は **3746人** になり、そのうち基礎疾患(*1)のある方は **1381人** となっています。半数弱は基礎疾患のある方ですが、多くが持病のない方であることに驚きませんか。

また、死亡者も **32人** と、決して多くはないにしても命を落とすリスクがあることに変わりありません。



7

(*1) 慢性呼吸器疾患、糖尿病、慢性腎疾患、疾患や治療に伴う免疫抑制状態など

§3. 新型インフルエンザの感染を予防するにはどうしたらいいか

まずは手洗い・うがいをしっかりすることが大切です。手洗いは帰宅後だけではなく、外出先でも可能な限り行いましょう。石けんを使って最低 15 秒以上行い、洗った後は清潔なタオル等で水を十分に拭き取りましょう。

また、ウイルスが粘膜を通して感染するため、極力鼻や口などを触らないようにしましょう。

咳、くしゃみの際の「咳エチケット」も感染防止の上では大切です。咳やくしゃみ等の症状のある人には必ずマスクをつけてもらいましょう。



§4. 感染したのかどうやって見分けるの？

38℃以上の発熱があり、咳や咽頭痛等の急性呼吸器症状を伴う場合にはインフルエンザに感染している可能性があります。また、インフルエンザに感染している人との接触歴があることも、感染を疑う上での参考になります。ただし、症状だけでは新型インフルエンザと季節性インフルエンザを見分けることはできないと言われています。

なお、持病のある方々など、感染することで重症化するリスクのある方は、なるべく早めに医師に相談しましょう。

また、もともと健康な方でも、以下のような症状がみられる場合は、すぐ医療機関で診察を受けてください。



- ・ 呼吸困難または息切れがある
- ・ 胸の痛みが続いている
- ・ 嘔吐や下痢が続いている
- ・ 3 日以上、発熱が続いている
- ・ 症状が長引いて悪化してきた



§5. 新型インフルエンザにかかったとおもったら どの医療機関で診察を受ければいいのか

- ・ 発熱患者の診療をしている医療機関がどこにあるかわからない方

保健所などに設置されている発熱相談センターに電話して、どの医療機関に
いけばよいか相談しましょう。

- ・ 発熱患者の診療をしている近隣の医療機関がわかっている方

発熱患者の診療をしている医療機関に電話をして、受診時間などを聞きましょう。

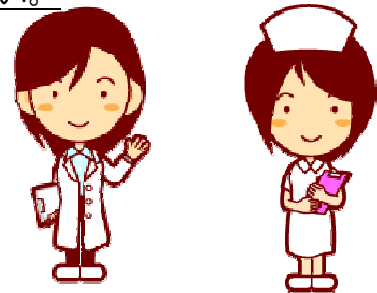
- ・ 慢性疾患などがあってかかりつけの医師がいる方

かかりつけの医師に電話をして、受診時間などを聞きましょう。

- ・ 呼吸が苦しい、意識がもうろうとしているなど症状が重い方

なるべく早く入院施設のある医療機関を受診しましょう。必要なら救急車
(119) を呼び、必ずインフルエンザの症状があることを伝えましょう。

医療機関を受診する前に、必ず電話で連絡をし、受診時間や入り口等を確認し
てください。受診するときは、マスクを着用し「咳エチケット」を心がけるとと
もに、できるだけ公共交通機関の利用を避けてください。



§6.最後に

私たちがインフルエンザに感染した場合は大学の学生センターに連絡する必
要があります。以下に学生センターの連絡先を記載しておきます。この記事をご
覧の皆さんに「この記事見たけど使う機会がなかった」と言ってもらえれば幸い
です。尚、自治委員会総会当日は会場を閉め切ることになりますので、予防をよ
ろしくお願いします。

学 生 学 生

意見箱回答

学生自治会は、中百舌鳥キャンパスのB12棟(学生会館)1階タダコピ付近とC5棟(学術情報センター)図書館入口左側、りんくうキャンパスの2階に意見箱を設置して、学生のみさんから学生自治会や大学に対する意見を集めています。

この記事は、2009年6月から現在に至るまでに、意見箱に寄せられた意見とそれに対する回答を載せています(寄せられた意見は原文のまま載せています)。他にも、回答は意見箱横のクリアファイルや学生自治会のホームページ(<http://zichikai.ehoh.net/>)でもご覧になれます。

—中百舌鳥—

理学部情報数理科学科3回生



図書館の閉館時間もうちちょっと遅くなったらうれしいです。

回答

学生自治会では、大学に学生の意見・要望を伝え、その要望の実現を目指す要望書交渉という活動を行っており、昨年度の要望の中に図書館の利用時間の延長を要望する項目がありました。しかし、この要望についての大学の返答は、検討するという実現の難しそうなものでした。今後も学生の要望があれば大学に訴えていくつもりです。

橋下知事と府大生との討論会を開いてほしい。



回答

討論会についての意見は、学生自治会としては今後の活動の参考にさせていただきます。

橋下知事と府大生との討論会については、開催する予定はありません。なお、大学として大阪府に対して主張すべき点については、理事長・学長以下で対応しております。

また、知事への意見は、大阪府のホームページから「知事への提言」を通じて伝えることができますので、活用して下さい。



クーラーの設定温度を集中管理にしてほしい。
節電や体調の面を考えて、27℃～28℃が妥当だと思います。23℃で風強とかになったら寒すぎです！

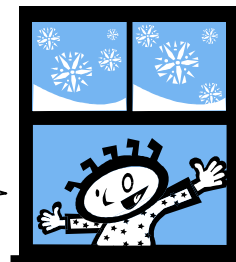
回答

中百舌鳥キャンパスの講義室の空調整備につきましては、大部分が各部屋での個別設定方式となっており、ご要望のありました設定温度の集中管理はできません。

但し、省エネルギーのために、夏季のエアコンの設定温度を28℃とするよう、学内における啓発活動を行っており、今後とも、教職員に対して周知徹底を図ってまいります。

また、講義室の設定温度が低くて寒い場合は、遠慮なく担当教員に設定変更を申し出て下さい。

体育館でフットサルがどうしてもしたいです。最近フットサルの人気はすごいので大学の体育館でもフットサル用の設備を取り入れたほうがいいと思います。



回答

現在、体育館の二回フロアーはハンドボール部、バスケットボール部、バレーボール部、バドミントン部、体操部、少林寺拳法部など多くのクラブが使用しており、新しい種目が活動できる余地が非常に少ない事、特にラインはあらゆる種目のラインが引かれているので新たに加えることが困難なこと等を考慮しますと、フットサル用の設備を整備する事は困難でございます。



中百舌鳥門入ったところすぐの自転車置き場、キャパ越えているのに新たに柵がはられ、マツの木の下にまで自転車が止められるようになってきている。そもそも自転車置き場のキャパが少ないから校舎の前まで止めているのにそこに柵をはったので、さらに止めにくい。柵をはったことで通路も狭くなっている。
マツが枯れてしまわないか心配である。
至急対応してもらいたい。

回答

このような意見があったことを学務課に伝えました。また、伝えた際に中百舌鳥門のあたりにある駐輪場の近くに、仮設駐輪場を設けてはどうかという案を提案しました。

ーりんくうー

生命環境科学部獣医学科 4 回生

近大やら京産に売らないで下さい。



回答

現在では、すぐには売却されることはないと考えていますが、今後、大阪府に新しい動きなどがありましたら、学生に情報を発信するなど活動していきます。

生命環境科学部獣医学科 5 回生など

テスト前とかに申請すれば24時間
学校を使えるようにしてほしい。



後期からの日曜日の図書室、パソコン室の開放。

【理由】

日曜日の勉強場所が無くて困る。

泉佐野の図書館（中央図書館）は座席が少なく、
丸テーブルでがっつき勉強しづらい。



回答

日曜日は教職員とも不在となるため、事故発生時に大学として直ちに対応する事ができず、学生の皆さんの安全を確保するという観点から休室日しております。
例外として日曜日に利用する場合は、学生アドバイザーの承認が必要です。

学生自治会は、皆さんからの声を基に活動を行っています。
今後もしもし意見箱に意見をお寄せ下さい。

皆さんの意見をお待ちしています!!